

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重症心身障害児型放課後等デイサービスはびりす		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 14日		令和7年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 14日		令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	常勤で言語聴覚士が在籍しており、管理者も理学療法士資格を有していることで、リハビリテーションの要素を含む療育を実施できていること。どちらも小児リハビリテーション施設での経験が豊富であること。	療育活動のなかにリハビリ的要素を取り入れていくことと共に、個別リハビリも実施している。	専門職からの視点、支援方法を他職種にも伝達することで内容や目的を共有している。 加えて、作業療法士の採用も検討中。
2	利用児童のなかには、医療的ケア児が多く、丁寧な医療的ケアができる体制が整っている。	医療的ケアが多い児童や複数名利用時は、看護職員も複数配置することで、より安全にケアを行うと共に、従業員も安心して業務を遂行することができている。	今後は、常時2名以上の看護職員を配置できるよう調整を行っている。また、医療的ケアの研修への参加や他職種のスタッフも医療的ケアの知識を学ぶことで協力的に業務を遂行できるよう意識している。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開所から1年経過していないため、事業所としての経験が浅い。	小児療育経験者は複数在籍しているものの、放課後等デイサービス事業を経験しているスタッフが極めて少ない。	放課後等デイサービス経験が浅いスタッフがほとんどだからこそ、職員一丸となって日々の療育に全力で取り組むこと、より良い事業所を創り上げていくことを目標として共有できている。
2			
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日 令和7年3月1日						
重症心身障害児型放課後等デイサービスはびりす	利用児童数 5 回収数 4						
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4			ST,PTのリハが受けられて満足です。	集団および個別の療育を引き続き実施していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4				
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4				いろいろな遊びをさせてもらえてありがたいです。持ち帰る工作も可愛くて家に飾っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		2	1	1	地域の子どもたちと交流できる機会が設けられるよう、行政や民生委員との情報共有も行っていきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	1		2	保護者参加型の事業所内研修を計画中です。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	3	1			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	1			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	1		ご家族同士が交流できるよう茶話会や施設内での勉強会、相談会を実施する方向で調整しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	1			相談に乗ってもらえて助かっています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4				毎回、写真を見れるのが楽しみです。
非 常 時 等 の 対 応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4				
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2			2	わかりやすい説明を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			2	連絡帳や、施設SNSを用いて訓練活動報告を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			1	
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	4				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	4				とても楽しく通ってきてくれます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	4				とても満足しています。

